

令和 8 年度
愛媛県立今治工業高等学校
入学案内

特色入学者選抜



愛媛県立今治工業高等学校
全日制 工業科

〒794-0822 愛媛県今治市河南町1丁目1番36号

TEL (0898) 22-0342 (代表)

FAX (0898) 22-6089

URL <https://imabari-th.esnet.ed.jp/>

【特色入学者選抜実施要項】

1 出願要項

(1) 募集人員

機械造船科、電気科、情報技術科、環境化学科、繊維デザイン科、各学科の募集定員40名の50パーセント程度（20名程度）。

(2) 出願資格

県内の中学校等を卒業した者若しくは県内の中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年3月末日までにこれらの学校を卒業若しくは修了する見込みの者であって、本校校長が定める次の出願資格の要件に全て該当する者とする。ただし、愛媛県県立中等教育学校の前期課程から後期課程へ令和8年度進級する意思を示した者を除く。

なお、特色入学者選抜に出願できる者は、合格した場合に入学を確約できる者とする。

ア 志望する学科の志望動機や理由が明確かつ適切で、目的意識を持って本校で学ぶ意欲のある者

イ 第3学年の数学、理科、技術・家庭の3教科の評定合計が7以上である者

ウ 以下の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者

(ア) 中学時代に、学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等において熱心に取り組んだ者

(イ) 中学時代に、校内外のスポーツ活動において3年間継続して熱心に活動し、優れた成果を上げた者（「愛媛のジュニアアスリート認定者」又は「ネクストエイジ育成強化選手」の指定を含む。）で、本校入学後も、いずれかの部活動に所属し、継続して活動する意思のある者

(ウ) 中学時代に、校内外の文化活動において3年間継続して熱心に活動し、優れた技能を有する者

[文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜]

文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜を、各小学科とも、募集定員の20%程度（8人程度）を上限に実施する。なお、同選抜で合格とならなかった場合は、同選抜を希望していない志願者に含めて選抜する。

なお、文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜においては、本校入学後も、校内外を問わず、文化・スポーツ活動に対して意欲的に取り組む明確な意志を持つ者を選抜する。

(3) 出願方法

えひめ電子申請システムにより出願を行うものとする。

ア 入学選考料(2,200円)を所定の方法で支払わなければならない。

イ 中学校長は特色入学志願者が入力したデータの点検等を行い、自己アピール書及び報告書を添付して、出願期間内に本校校長に提出するものとする。

(4) 出願期間

令和8年1月13日(火)午前9時から同月20日(火)正午までとする。

(5) 出願制限

特色入学志願者は、2以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）又は学科に出願することはできない。

(6) 特色入学志願者数の掲示

特色入学志願者の出願状況等は、(小)学科別に令和8年1月13日(火)から同月20日(火)までの間、本校事務室前にて掲示する。

(7) その他

中学校長は、令和8年1月23日(金)から同月27日(火)までの間に、特色入学受検票をダウンロード・印刷して特色入学志願者に配付するものとする。

2 特色入学者の選抜

(1) 検査日程

期 日	時 間	内 容
令和8年 1月30日(金)	9:00 ~ 9:20	点呼・受検上の注意
	9:30 ~ 10:00	実技テスト【各小学科共通】
	10:15 ~	面 接【1人:7分程度】

(2) 持参品

特色入学受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）とする。下敷きは必要としない。

(3) 実技テスト

ア 志願者全員に対して、実技テストを30分で実施する。実技テストは、与えられた課題について計算や作図（数学や技術・家庭（技術分野）で学習した内容）をしたり自分の考えを記述したりする問題とし、内容については、当日指示する。

イ 実技テストの持参品は、2(2)の持参品とする。

(4) 留意事項

それぞれの検査の開始5分前までに所定の場所に入室することとし、検査開始の時刻までに入室しない者は、原則としてその時間の検査を受検できないものとする。

(5) 選抜方法

自己アピール書、報告書並びに面接及び実技テストの結果を資料とし、それぞれの学科の特色を踏まえて総合的に判定し、特色入学者を選抜する。なお、各検査項目の比率については、「令和8年度県立高等学校入学選抜特色入学選抜各校の出願資格及び検査項目等について」に示すとおりである。

3 合格内定者の通知

(1) 令和8年2月6日（金）午前10時から同月9日（月）正午までの間に、在籍中学校長に選抜の結果を特色入学選抜結果通知書により通知するとともに、合格内定通知書及び入学確約書の用紙を交付する。

(2) 合格内定通知書の交付を受けた者は、中学校長を通じ、入学確約書を令和8年2月13日（金）正午までに本校校長に提出しなければならない。

4 合格者の発表

令和8年3月18日（水）午前10時に、本校において、受検番号を掲示して行う。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載する。

5 その他

合格者は、令和8年3月23日（月）午後1時に本校において入学説明会を行うので、筆記用具を用意し、必ず保護者と同伴で本校体育館に集合すること。入学説明会では、併せて学用品等の販売を行うので、約5万円の費用が必要である（令和7年11月現在の予定）。制服の購入等、その他詳細な内容については、合格者発表日に合格者へ連絡する。

入学時の納入金は、入学金、教材等購入費、文化・体育後援会特別金、PTA入会金等の合計約10万円（令和7年11月現在の予定）になり、3月末日までに提出する「口座振替納付届」に記入した指定口座より引き落とされる。また、毎月の校納金、授業料に関する事務手続きの詳細は、入学説明会で連絡する。

【学校の概要】

昭和17年に創立された学校で、84年に及ぶ歴史と伝統を持っている。

1 教育方針・校訓・努力目標

(1) 教育方針

教育基本法にのっとり、人格の完成を目指し、民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養い、公共の福祉に貢献する人間性豊かで実践的な技術者を養成する。

(2) 校訓 真理の探究・勤労の尊重・責任の完遂

(3) 努力目標 ものづくりから人づくりへ ーいい汗をかこうー

2 スクール・ミッション（期待される社会的役割、目指すべき学校像）

地域産業に恵まれた今治の工業高校として、地域で学び、地域で働く職業人の育成という地域の期待に応えます。また、実践的なものづくり教育を通して、豊かな人間性を身に付け、将来にわたって主体的に学び、先端技術にも対応できる専門的職業人を育成します。

3 スクール・ポリシー（入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針）

ア グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・ ものづくりの実践を通して、知識や技術を身に付けさせ、地域や産業界で活躍できる力を育成します。
- ・ 先端技術や時代の変化に対応するための工業各分野の専門的職業人に必要な資質や能力を育成します。
- ・ 自ら考える力を育み、ものごとに主体的に取り組み、行動・表現できる資質や能力を育成します。
- ・ 規範意識を身に付け、豊かな人間性を備えた職業人として必要な姿勢・態度を育成します。
- ・ コミュニケーション能力を磨き、思いやりの心、他者と協働できる力を育成します。

イ カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・ 地域産業界や大学等と連携した実践的な技術教育を行います。
- ・ ICTなど先端機器を活用し、新しいことにも柔軟に対応できる教育を行います。
- ・ 主体的・対話的で深い学びを取り入れた教育を行います。
- ・ 勤労観や職業観を育て、生徒の多様な進路希望に対応する教育を行います。
- ・ 資格取得をサポートし、専門的な知識や技術の定着を図る教育を行います。
- ・ 学校行事や生徒会活動、部活動やボランティア活動を積極的に行います。

ウ アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- ・ 工業各分野に興味や関心を持ち、意欲的に学習する生徒を募集します。
- ・ ものづくりなど、身に付けた知識や技術を地域や産業界で活かしたい生徒を募集します。
- ・ 創造性豊かで、思いやりの心を持ち、仲間と協力できる生徒を募集します。
- ・ 基本的な生活習慣・態度を身に付け、責任感を持って前向きに高校生活を送れる生徒を募集します。
- ・ 学校行事や生徒会活動、部活動やボランティア活動に意欲的に取り組む生徒を募集します。